

# 建築確認申請時（法6条第1項第3号建築物）のよくある指摘事例

	図書の種類	明示すべき事項	審査時指摘事例
1	付近見取図	① 方位、道路及び目標となる地物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請地の位置が不明確</li> <li>・ 設計者氏名の記入漏れ</li> </ul>
2	敷地求積図	① 求積図および算定表	
3	建築物求積図	① 床面積・建築面積の求積に必要な寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開放性がない場合のバルコニー床面積不算入</li> <li>・ 1mを超える軒および庇の建築面積不算入</li> <li>・ 小屋裏物置を階に算入しない場合の検討が未記載</li> <li>・ 屋内的用途に供する部分（物を置くスペース等）が不算入</li> </ul>
4	配置図	① 縮尺及び方位（真北方向）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 真北方向の記載漏れ</li> <li>・ 方位の記載漏れ</li> </ul>
		② 敷地及び道路境界線の区別	
		③ 敷地内における建築物の位置・離れの記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築物の位置寸法の記載漏れ</li> </ul>
		④ 申請に係る建築物と他の建築物との別	
		⑤ 擁壁の種別および高さ（CBとも）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高さの記入漏れ</li> <li>・ 新設か既設かの記載漏れ</li> <li>・ CBを擁壁として利用している（ただし、H=400以下は可）</li> <li>・ 認定CB擁壁を使用する場合の認定書の未添付</li> </ul>
		⑥ 門・塀の位置、種類および高さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塀の高さ、厚さ、構造の記載漏れ</li> </ul>
		⑦ 隣地と敷地の高低差	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 記載漏れ</li> </ul>
		⑧ 敷地と敷地の接する道の境界部分との高低差	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 敷地内に高低差を解消するための階段を設けた場合の有効寸法の記載漏れ</li> </ul>
		⑨ 敷地の接する道路の位置、幅員、種別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路種別の記載漏れ</li> <li>・ 旗竿敷地の場合の旗竿部分の寸法および有効寸法の記載漏れ</li> <li>・ 建蔽率緩和を適用する場合の検討が未記載</li> </ul>
		⑩ 道路斜線、隣地斜線、北側斜線の算定距離	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明らかに斜線制限が支障がない場合はその旨の記載漏れ</li> <li>・ 道路斜線制限の検討が道路中心高さからになっていない</li> <li>・ 北側斜線制限の検討が平均地盤面からになっていない</li> <li>・ 北側斜線制限が真北方向の最短距離による検討になっていない</li> <li>・ 算定距離の記載漏れ</li> </ul>

# 建築確認申請時（法6条第1項第3号建築物）のよくある指摘事例

	図書の種類	明示すべき事項	審査時指摘事例
		⑪ 敷地内通路（一戸建て住宅以外）	・ 有効な幅員が確保されているか確認できない （駐車区画が通路内にある場合は、駐車区画の記載を求めています）
		⑫ 用途地域がまたがる場合の境界線	
		⑬ 下水管、下水溝、ためます等の位置	
		⑭ 排水経路または処理経路	・ 放流先および経路の記載漏れ ・ 隣地に放流する際の隣地所有者への承諾についての記載漏れ
		⑮ 浄化槽上部を車庫として利用する場合の浄化槽の蓋の仕様	・ 耐圧式の記載漏れ
		⑯ 県条例第3条（がけ条例）に基づく安全性の根拠	・ 安全性の根拠についての記載漏れ
		⑰ 県条例第8条に基づく通路	・ 記載漏れ
		【2項道路の場合】	
		⑱ 現況幅員、道路中心線、道路後退線および幅員	・ 現況幅員の記載漏れ
		【増築の場合】	
		⑲ 築年（検査済証番号および年月日）	
		⑳ 既存建物の用途、面積、高さ	
5	平面図	① 縮尺及び方位	・ 方位の記載漏れ
		② 間取り、各室の用途及び床面積	・ 求積図の寸法との整合性が取れない（未記載など）
		③ 延焼ライン	・ 記載漏れ
		④ 軒先、庇ライン	
		⑤ 階段てすり	・ 記載漏れ
		⑥ 内部手すりの高さ	・ 記載漏れ（H=1.1m未満の場合は建築主に説明した旨の記載を行う）
		⑦ 車庫の内装制限（壁・天井仕上、認定番号）	
		⑧ 火気使用室の内装制限（壁・天井仕上、認定番号）	・ IHかガスかの記載漏れ
		⑨ 天窓がある場合のガラスの種類（網入りまたは強化ガラス）	・ 記載漏れ
		⑩ 住宅用火災報知器の設置位置	・ 寝室利用がない場合の記載漏れ
		⑪ 歩行距離	・ 最大となる部分の歩行距離の未記載
		⑫ 非常用照明の設置位置、評定番号	・ 照度範囲の記載漏れ
		【防火・準防火地域内の場合】	
		⑬ 延焼ラインにかかる防火設備の位置	

# 建築確認申請時（法6条第1項第3号建築物）のよくある指摘事例

	図書の種類	明示すべき事項	審査時指摘事例
		⑭ 延焼ラインにかかるFDの位置	・ 位置および管径の記載漏れ
		【長屋、共同住宅の場合】	
		⑮ 界壁の位置および構造	
		⑯ 界壁部の区画貫通処理	
		⑰ 県条例第7条に基づく天井仕上、認定番号	・ 仕上および認定番号の記載漏れ
6	立面図	① 開口部の位置	
		② 軒の出	・ 庇、バルコニーの出寸法の記載漏れ
		③ 建築物の各部分の高さ	・ 小屋裏部分が小屋組か登り梁（構造梁）か不明
		④ 屋根の仕様	・ バルコニーの仕上と認定番号の記載漏れ ・ 屋根と一体となっている太陽光パネルの認定番号の記載漏れ
		⑤ 延焼ラインにかかる部分の外壁の仕様、認定番号	・ 屋内側防火被覆の記載漏れ（UB部分とも）
		⑥ バルコニーの開放性の検討	・ 記載漏れ
		【防火・準防火地域の場合】	
		⑦ 延焼ラインにかかる部分の軒裏の仕様、認定番号	・ 仕様および認定番号の記載漏れ
7	LVSチェック	① 火気使用室換気検討	・ 換気扇カタログの未添付 ・ 設備機器の位置、種別の記載漏れ ・ 換気扇型番の記載漏れ ・ 換気計算未検討
		【防火・準防火地域で一戸建て住宅および長屋の場合】	
		② 換気1/20の検討	・ 換気の検討がされていない ・ 滑り出し窓の開放角度の記載漏れ
		【防火・準防火地域で200㎡を超える一戸建て住宅および長屋の場合】	
		③ 排煙1/50の検討	
		【一戸建て住宅以外の場合】	
8	シックハウス	① 24H換気に係る給気口・排気口の位置	・ 給気口設置位置の記載漏れ
		② アンダーカット、ガラルの位置	・ 記載漏れ

建築確認申請時（法6条第1項第3号建築物）のよくある指摘事例

	図書の種類	明示すべき事項	審査時指摘事例
		③ 使用材料一覧表	
		④ 24時間換気計算	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 玄関のCHに1FLからの下がりがないが考慮されていない</li><li>・ 室面積の整合がとれていない</li><li>・ 勾配天井の場合の検討式および寸法の未記載</li><li>・ 必要換気量の算定結果が切り捨てで記載されている</li><li>・ 換気扇カタログの未添付</li></ul>
9	地盤算定	① 建築物が周囲の地面と接する位置の高さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 記載漏れ</li></ul>
		② 地盤面を算定するための算式	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築物が地盤と接する部分にバルコニー等が反映されていない</li></ul>
10	その他	① 日影図	
		② 浄化槽設置届	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築物内部から浄化槽までの配管経路の未記載</li></ul>
		③ 既存不適格調書	
		④ 工場・危険物・廃棄物調書	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 未添付</li></ul>
		⑤ 各種許可証の写し等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 開発許可通知書等の未添付</li></ul>